

日野 振興センターだより

No. 3

平成25年12月

鳥取県



写真：泉龍寺 因藩二十二士・本圀寺事件五烈士供養碑
因藩二十二士百五十周年記念碑(日野町黒坂)

特集

因藩二十二士と黒坂泉龍寺

- | | |
|------------------------------------|-----|
| 第11回日野川源流米コンテストが開催されました。 | P4 |
| 日野郡の農業者も表彰ー鳥取県優秀経営農林水産業者等表彰ー | P5 |
| こんな被害を受けた木を見かけたらご連絡ください！～ナラ枯れ被害防止～ | P6 |
| 雪みちなびで道路を確認、安全運転！ | P8 |
| いなか暮らし体験ツアー in 日野郡 | P9 |
| さむ～い冬は日野郡消費者いろはカルタで楽しもう！ | P9 |
| 水稻育苗ハウスを利用したストック栽培にチャレンジ！ | P10 |
| 日野郡のおいしい旬を伝えます！ー12月の旬 お餅ー | P10 |

幕末を揺るがした二十二士

「因藩二十士」という言葉を存じてどうか。彼らの起こしたいわゆる「本圀寺事件」は、今から150年前のことです。

幕末の動乱期の日本を二分した尊皇攘夷論と佐幕論の対立は、鳥取藩内でもその例外ではありませんでした。文久三（1863）年8月17日に京都本圀寺において、藩内攘夷派の河田佐久馬（後の鳥取県権令（初代鳥取県知事と位置づけられます。）以下二十二名が、佐幕派の重臣等を襲撃し斬殺した事件が「本圀寺事件」です。事件後に一人は自刃、一人は行方不明となったため「因藩二十士」と言われて来ました。

二十名は京都での蟄居を経て、元治元（1864）年8月に日野町黒坂に移され泉龍寺を中心に約8ヶ月間、幽閉されました。そして鳥取に移された後、倒幕の中心であった長州藩を目指して脱走。途中の松江藩内手結浦において一部の志士が重臣遺族の仇討ちに合いますが、残りの志士は長州軍に

身を投じ、やがて戊辰戦争や明治維新後の新政府において活躍することになります。

二十八士を一堂に供養

本年9月21日（旧暦8月17日）に泉龍寺において「因藩二十二士・本圀寺事件五烈士供養法要」及び「同供養碑・記念碑除幕式」が、双方の遺族の方々はじめ、かつての藩主池田家の十六代当主の池田百合子さん、平井知事、景山日野町長、泉龍寺檀徒・関係者約150人の列席のもと執り行われました。

除幕式では双方の遺族代表等が並んで供養碑記念碑の除幕テープカットを行いました。

供養碑は六方石（玄武岩）の柱を二十八人の志士に見立てて一人一人の名前が刻まれています。記念碑には志士の写真とともに、平井知事による「平成維新」の揮毫を記し、造形ガラスにより時代の夜明けに希望を託した志士の心情を表しています。（表紙写真）

認できました。

また、講演の中で、他国に移出する日野郡産の鉄鋼を境港に集積するため、天保六（1835）年「鉄山融通会所」が開設され、それまでの半農半漁の村が急速に発展し、現在の環日本海交流の拠点である境港となる契機となったことも紹介されました。

あと5年で明治維新150年を迎えます。今後、いろいろな場面で近代日本の幕開けとなる、維新前後の状況が取り上げられると思います。是非、泉龍寺を訪れて、若き志士達の志に触れ、郷土が維新前後に重要な役割を果たしていたことに思いをはせてみてはどうでしょうか。

日野振興センターでは、地域の皆さんの誇りとしていただけるいろいろな地域資源を掘り起こし、地域の活性化や交流人口の拡大に結びつけるように取り組んでいきたいと考えています。

明治維新百五十年へ

また、前日の9月20日には、本圀寺事件を題材とした小説「忘れ雪」「夜明けの雪」等の著者、毛利宏嗣氏をお招きして記念講演会を、県日野振興センターと日野町の共催で開催しました。百人を超える方々に参加いただき、当時の社会背景から、事件後の志士達の動向や泉龍寺での暮らしぶり、地域の方々との交流の様子などが確



夜明けの雪（毛利宏嗣氏著）



毛利宏嗣氏 記念講演会



供養碑記念碑 テープカット



供養法要列席者

瑠璃光山 泉龍寺

住所 日野郡日野町黒坂 421
電話 0859-74-0140

因藩二十二士と黒坂泉龍寺

日野町黒坂地区のはずれ、中世頃に日野氏等の居城があったと伝わる黒坂要害山の麓に、曹洞宗瑠璃光山泉龍寺があります。泉龍寺は約350年前（慶長年間）に当時の黒坂藩主「関長門守一政」により建立されました。一政は開山堂において「開基」として日々供養されています。

泉龍寺は幕末期の国を憂うる鳥取藩の若き志士達のゆかりのお寺でもあります。



日野郡の農業者も表彰

—鳥取県優秀経営農林水産業者等表彰—



平成25年10月22日(火)に鳥取市の知事公邸にて、平成25年度の鳥取県優秀経営農林水産業者等表彰式が執り行われました。

この表彰は、鳥取県における農林水産業の発展並びに、その技術及び経営の改善意欲の高揚を図るため、経営が特に優秀と認められる農林水産業者を対象とした優秀経営農林水産業者等6部門について、知事から表彰されるものです。

今年は県内の57経営体が表彰され、日野郡からは「優秀経営農林水産業者(農産部門)」として岩田正さん(日南町阿毘緑)、「未来を担う青年農林水産業者」として高田昭徳さん(日野町下黒坂)、「いきいき農林水産業者」として松本洋一さん(日野町根雨)の3名の方が受賞されました。

日野郡の農業者の表彰は、平成19年度以来7年ぶりの栄誉となります。

今後もこの栄誉が続くよう、日野郡の農業者を支援していきたいと思えます。



最優秀賞授与式

日野郡内の農家が生産したお米の品質・食味の向上を図ること、その美味しさを消費者に紹介することを目的とした「食のみやこ鳥取県 第11回日野川源流米コンテスト」(主催:日野郡産米改良協会)が今年も開催されました。

今年にはコシヒカリ部門の他に、新たにひとめぼれ部門を設け、合計220点の出品がありました。

11月3日(日)に、鳥取西部農協直売所ふれあい村アスパル(西伯郡日吉津村)を会場に、最終審

第11回日野川源流米コンテストが開催されました。

査と表彰式が行われました。

審査は事前に、整った粒の割合が一定以上の米の中で、食味値が高い上位4点を選び、最終審査で来場者200名に1番おいしいと感じたものを投票していただき最優秀賞を決定しました。

また会場では、日南町の郷土芸能である奥日野源流太鼓演奏や、日野町の農産物加工所大夢多夢による日野郡産新米おにぎりや豚汁が振る舞われ、大変賑わいました。



奥日野源流太鼓演奏



日野郡産新米おにぎりや豚汁試食

第11回日野川源流米コンテスト受賞者

- ◆最優秀賞〔コシヒカリ〕 <敬称略>
船越 勲(日南町)
- ◇優秀賞〔コシヒカリ〕
海草米研究会 三上 惇二(日南町)
佐伯 忠重(日南町) 末次 輝夫(江府町)
- 奨励賞
〔コシヒカリ〕 高橋 秀紀(日南町) 山本 福枝(日南町)
長谷川 仁(日南町) 生田 茂(日野町)
〔ひとめぼれ〕 河上 宏史(江府町)
〔ひとめぼれ〕 稲田 正純(日野町)
- 特別賞
〔コシヒカリ〕 海草米研究会 三上 惇二(日南町)
〔ひとめぼれ〕 佐伯 忠重(日南町)

日野郡の表彰者紹介

- 優秀経営農林水産業者…農林水産業を営み、その経営が特に優秀と認められる方
- 未来を担う青年農林水産業者…農山漁村において、担い手又は補助者として意欲的に取り組んでいる方
- いきいき農林水産業者…活き活きと農林水産業及び加工品の開発・商品化に取り組み、地域に貢献されている方

優秀経営農林水産業者(農産部門)



岩田 正さん
(日南町阿毘緑)

水稲、トマトの生産に取り組み、長期に渡って安定的な農業経営をされています。

今年5月には日南町農業委員に選任され、農地の流動化や耕作放棄地発生の抑止などにも努めておられます。

いきいき農林水産業者



松本 洋一さん
(日野町根雨)

環境に配慮した環境保全型農業や米の食味値向上に取り組み、平成24年には「米・食味分析鑑定コンクール(主催:米・食味鑑定士協会)」都道府県の部にて、県内では初めて金賞を受賞されました。

未来を担う青年農林水産業者



高田 昭徳さん
(日野町下黒坂)

NPO法人学生人材バンク在籍中の活動を通じて知り合った里山元気塾(日野町)塾長から農業経営を継承し、水稲の減農薬栽培やナタネ生産に取り組み、地域の担い手として期待されています。



カシノナガキクイムシによるナラ枯れの特徴

カシノナガキクイムシは、ナラ・シイ・カシ類の幹に穴をあけ、その中で菌を栽培して幼虫を育てるクイムシです。ナラ枯れの病原菌は、カシノナガキクイムシによって木の中に持ち込まれます。

夏に紅葉したかのように真っ赤に変色するのがナラ枯れ被害の大きな特徴です（写真）。しかし、カシノナガキクイムシに加害されても枯れない木もあります。このような木や被害を受けた丸太などは、翌年の被害の感染源となります。



被害の状況（鳥取市安蔵（平成 19 年 8 月））

被害拡大を防ぐため、被害丸太の移動はやめてください。



①一見被害材と分かりませんが、よく見ると表面に所々 1.5mm 程度の穴が開いています。



②木口が黒く変色しています。

感染源となるため、このような被害木をほだ木に使わないでください。

問い合わせ・ナラ枯れ被害連絡先

- 日南町 農林課 0859-82-1114
- 日野町 産業振興課 0859-72-2101
- 江府町 農林課 0859-75-6610
- 日野振興センター 日野振興局 農林業振興課 0859-72-2021



こんな被害を受けた木を見かけたらご連絡ください！

～ナラ枯れ被害防止～



被害木表面の特徴

カシノナガキクイムシが穴をあけ、木屑をたくさん出しています。

爪楊枝の先が入る程度の穴から木屑が出てくる

木屑



菌を運ぶカシノナガキクイムシ 長さ 5mm 程度

ナラ・シイ・カシ類にこのような被害を見かけたら、最寄りの役場か農林業振興課までご連絡ください！

今、県内ではコナラやミスナラ（ナラ類）が枯れており、今秋、日野郡でも初めて被害が確認され、今後の被害の拡大が懸念されます。
カシノナガキクイムシによる被害木を放置したり、移動させたりすると、翌年、そこを中心に、被害が拡大してしまいます。被害の拡大を防ぐためには、被害木を早く見つけ、破砕などをして、中にいるカシノナガキクイムシの幼虫を駆除しなければなりません。
鳥取県の貴重な観光資源である大山周辺でも同様に被害が確認されており、早期に徹底した駆除を行う必要があります。



雪みちナビで道路を確認、安全運転！

日野振興センター管内の除雪対応

本格的な降雪はこれからが本番です。日野県土整備局では、住民の皆さまに安心して通行していただくよう、平成23年度より県と日野郡3町とで設置する「鳥取県日野地区連携・共同協議会」の取り組みの中で、日野郡内の除雪、凍結防止剤散布作業を行っています。今年度は、管内の主な道路や峠

付近の積雪状況などをインターネットで公開する「とっとり雪みちナビ」のカメラを10機増設しました。「道路にどれだけ雪が積もっているのか」「凍結しそうな気温なのか」など、ご自宅のパソコンや携帯電話から道路の状況がご覧いただけますので、お出かけの際には、ぜひご確認ください。

皆様へのお願い

- 路上駐車は絶対にしないでください。(除雪作業の妨げになります。)
- 道路に雪を出さないでください。(除雪車が通ったあと道路に雪を出すと交通の妨げになるほか、夜間の路面凍結の原因になります。)
- 大雪時には、除雪時間が遅れる場合があります。ご理解をお願いします。

除雪に関する問い合わせ先

- ◆日野県土整備局維持管理課
0859-72-2045
(夜間・休日は 72-0321)
- ◆日南町 建設課 82-1113
- ◆日野町 産業振興課 72-2101
- ◆江府町(代表) 75-2211



いなか暮らし体験ツアーin日野郡

考えるに当たって気になる情報をお話いただき、ツアー参加者は実践者ならではの体験談やアドバイスに聞き入っていました。

近年、高齢層の方の田舎暮らし志向の高まりや、大規模災害のリスクが比較的小さい地域で暮らしたいといった安全志向の高まりなどによって、都会から田舎への移住を希望される方が増えており、鳥取県でも県外からの移住者が増加傾向にあります。

そういった中で、鳥取県への移住を検討されている方を対象に、実際に鳥取県を体験することにより、田舎暮らしをイメージしてもらおうと、公益財団法人ふるさと鳥取県定住機構にて田舎暮らし体験ツアーが開催されています。

今年11月には、大阪発と東京発の2回に渡り、それぞれ1泊2日で日野郡各所を周って体験していただくツアーが行われました。大阪発分では、14名の方が参加され、夜には宿泊先で日野郡への移住実践者である宮崎正男さんと糸田川啓さん(ともに日南町へ移住)との交流会が行われ、お二人から住まいの情報や役場との関わり、自治会活動の状況など移住を

参加者の声

日野郡はどこも素晴らしいところばかりでした！ここで、そば栽培をしたいのでもっと勉強します！

今回のツアーで交流できた日野郡の方は素敵な人柄の方がばかりでした。あんな人たちの側で暮らしてみたいし、私もあんな風になりたいです！

50代 姉妹で参加 (大阪) / 70代ご夫婦で参加 (三重)

問

日野振興局 地域振興課
電話0859-72-20083

鳥取県日野地区連携・共同協議会

この記事は日南町、日野町、江府町、日野振興センターが連携、共同して鳥取県日野地区連携・共同協議会の取り組みを情報発信しています。今回は消費者行政に関する取り組みの紹介です。

読み札作品(一例)

- ・宝くじ、買ってないのに、当たりやせん。
- ・何かいな？知らない商品受け取らん。
- ・にんまりと、電話の向こうは笑ってる。
- ・へっへっへ、騙したやつが笑ってる。
- ・をたくらを、ホントに信用してええだ？

さむ〜い冬は

日野郡消費者いろはカルタ

で楽しもう！

問

鳥取県日野地区連携・共同協議会事務局(日野振興局)
電話0859-72-20086

日野郡3町と県は、連携・共同して行政サービスの維持、向上や効率的な行政運営を促進するとともに、共通する諸課題の解決に取り組むことを目的として『鳥取県日野地区連携・共同協議会』を設置しています。

この度本協議会で、今だ後を絶たない悪質な訪問販売被害などの未然防止に向けて、県民の皆さんから募集した消費生活にまつわる読み札を基に『日野郡消費者いろはカルタ』を作成しました。

日野弁をはじめ県西部の方言を用いた日野郡らしさあふれるカルタになっています。年明け頃に各公民館や集会所などに配布される予定です。今年の冬はいろはカルタで遊んで、楽しみながら悪質商法被害防止に役立ててください。(具体的な配布場所や利用方法は各町ごとに異なりますので、各役場へお尋ねください。)



水稲育苗ハウスを 利用したストック 栽培にチャレンジ！

みなさん、ストックの花をご存じですか？

花色は白、ピンク、ブルーなど豊富にあり、1本の花でも豪華に見えることから冠婚葬祭などを中心に使われている花で、鳥取県は全国第3位のストック産地です。

比較的低温に強く、無加温ハウスで栽培され、10月から4月まで関西方面を中心に出荷されます。

このストックを、水稲育苗後の空きハウスを利用して栽培する試験栽培に日南町笠木の『有限会社だんだん』が取り組まれました。

7月中旬に種をまき、水稲の収穫が終わる10月に出荷するので、水稲と作業が重なる心配がないことがこの試験で分かりました。

ストックは八重咲きと一重咲きがあり、市場で人気のある八重咲きのみ出荷するので、通常、幼苗期に八重咲きを見分けて間引きますが、今回は、初心者でも栽培し

やすい間引かなくても八重咲き率90%以上の品種を栽培しました。

花市場では、数量の少ない10月に出荷するので歓迎された反面、品種については茎の硬く、花穂の締まったものを求められました。

日野郡のような中山間地で栽培した場合、

①水稲育苗ハウスを利用し、小面積でも、比較的少ない労力で所得が得られる。

②平坦部より早く咲くので有利
③栽培期間が短く、雪が降る前に収穫を終えることが可能。

といった利点があります。みなさんもストック栽培にチャレンジしてみませんか？



問 日野振興局 日野農業改良普及所
電話0859-72-2026

日野郡のおいしい旬を伝えます！

お正月用もちの製造が盛んな時期となりました。地域の加工所は、米を蒸す蒸気やつきたての餅の湯気が立ちこめています。手間をかけて保存食を作らなくなりつつある現代において、郷土の食文化を守るこの風景は日野郡の財産だと感じます。

日野郡で主に栽培されている糯品種に「ヒメノモチ」と「鈴原糯」があります。「ヒメノモチ」はなめらかでコシがあるのが特長です。「鈴原糯」は特有の粘りと伸びの良さや煮崩れしにくいという特長があります。平場の餅米と比

日野郡内のお餅生産団体

日南町	
月のうさぎ	いばら元気会
日南振興株式会社	大宮まちづくり協議会
ホームランド多里	長谷川商店
もち工房日南ふっくら娘	

日野町	江府町
日野町農産物加工所大夢多夢 菅福元気邑	みちくさ工房

12月の旬 お餅

べて日野郡の餅米は、寒暖差のある環境で育つことから甘みが強いのは2つに共通して言える特長でしょう。

日野郡には、たくさんのお餅を製造する団体があります。(左図) 雑煮、きなこや砂糖醤油をつけて、という食べ方は定番ですが、その他にも様々な料理法で楽しめます。今回は、手軽に作れる『マヨネーズ餅』をご紹介します。定番の食べ方にあきてしまった時やお客様へのちょっとした「おもてな・し」にお試しください。

おすすめ レシピ紹介 こんがりマヨネーズ餅

- 餅は4等分に切っておく。
- 熱したフライパンにマヨネーズと餅を入れ、弱火～中火で焼く。
- 餅が柔らかくなったら、火を少し強くし、焦げ目をつける。
- 仕上げに粗挽きのブラックペッパー(ポイント!)をふりかける。お好みで、茹でたブロッコリーと一緒に焼いてもおいしいです。

問 日野振興局 日野農業改良普及所
電話0859-72-2026